

1 令和2年度霧島市土地開発公社事業報告書

(1) 総括事項

霧島市土地開発公社は、平成26年3月に設立団体である霧島市により策定された、「霧島市土地開発公社解散プラン」に基づき、平成30年度末に解散予定とされていましたが、平成30年6月議会において、解散時期については再考するとの市の方針が示され、解散時期は延伸されました。このことにより、令和2年度は、主に公社分譲地の販売PR等の促進や、(仮称)国分・隼人地区工業用地の用地取得に向けた準備に係る取組を行ってまいりました。

令和2年度における取得と処分は次のとおりです。

1 公有地事業

(1) 公有用地 (P3)

(取得) なし

(処分) なし

(2) 特定土地 (P4)

(取得) なし

(処分) なし

2 土地造成事業(P5…完成土地等、P6…開発中土地)

(取得) なし

(処分) なし

これらの明細につきましては、P3～6の用地別明細表のとおりでございます。令和2年度期末の保有地全体面積は342,638.13㎡、残り19用地で、期末残高金額は414,510,939円となります。

次に損益の状況といたしまして、P12からの損益計算書により、事業収益0円に販売費及び一般管理費19,182,981円を減額しますと、事業損失19,182,981円となり、さらに事業外収益508,787円及び、事業外費用0円を加減しますと、18,674,194円の経常損失となります。これに特別利益及び特別損失を加減しますが、本年度は特別利益及び特別損失がありませんので、18,674,194円の当期純損失が生じることとなりました。この損失は、前期繰越準備金509,769,005円を減額して整理いたしましたところでございます。

また、資産及び負債の状況につきましては、P14からの貸借対照表により、資産合計529,813,544円に対し負債合計28,718,733円で差引き純財産(資本合計)は501,094,811円でございます。

借入金償還金につきましては、平成29年度で完済しており、今年度も新たな借入れは行っ

ていないため、0円となっております

以上で、令和2年度霧島市土地開発公社業務の概況を申し上げ、詳細につきましては、次
のとおり報告いたします。